



こちらは、英文記事「[Carriage of metal scrap in containers](#)」（2018年2月15日付）の和訳です。

CINS は、金属スクラップのコンテナ輸送に関するガイドラインを発行しました。

金属スクラップは、主として製品の製造段階や利用後に生じるリサイクル可能な残存物（自動車の部品、建物の備品、素材の余剰分など）からできています。スクラップ（特に回収された金属）には金銭的価値があります。また、非金属材もリサイクル原料として回収されます。

金属スクラップは、各国の適用法令や国際規制に従って廃棄物として取り扱われるため、荷送人は発送する積荷が法令違反にならないように注意しなければなりません。また、火災、自然発火・爆発、コンテナの損傷、漏出のリスク（例えば、自動車部品から残存オイル等を十分に抜ききっていない場合など）、重量超過などにも注意が必要です。

不適切なサイズの金属スクラップをコンテナに積み込んだ場合や、積み込み方が悪いと、重い金属スクラップが強度のないコンテナの側壁や床に損傷を与える可能性があります。放射能汚染されたスクラップも問題です。

金属スクラップの輸送に関連したクレーム件数を抑制するため、[Cargo Incident Notification System \(CINS\)](#)は、この種の貨物を適切に梱包・申告・輸送するための一連の[詳細なガイドライン](#)を発行しています。

Gard は CINS のアドバイザーメンバーであり、Gard のメンバーの多くも CINS のメンバーです。Gard では、この機会に、その他のコンテナ船社のメンバーの皆様にも CINS への加盟を推奨しており、CINS の主な目的は、コンテナ船業界における安全性を向上させるために、特定の貨物や梱包不良がもたらすリスクを浮き彫りにし、対処することにあります。

本情報は一般的な情報提供のみを目的としています。発行時において提供する情報の正確性および品質の保証には細心の注意を払っていますが、Gard は本情報に依拠することによって生じるいかなる種類の損失または損害に対して一切の責任を負いません。

本情報は日本のメンバー、クライアントおよびその他の利害関係者に対するサービスの一環として、ガードジャパン株式会社により英文から和文に翻訳されています。翻訳の正確性については十分な注意をしておりますが、翻訳された和文は参考上のものであり、すべての点において原文である英文の完全な翻訳であることを証するものではありません。したがって、ガードジャパン株式会社は、原文との内容の不一致については、一切責任を負いません。翻訳文についてご不明な点などありましたらガードジャパン株式会社までご連絡ください。